

工事計画届出書

年 月 日

中部近畿産業保安監督部長 殿

〒

住所

氏名

電気事業法第48条第1項の規定により別紙工事計画書のとおり工事の計画を届け出ます。

工事計画書添付書類目録

一 公害の防止に関する工事計画書

二 工事計画書添付書類

○ばい煙に関する説明書

○粉じんに関する説明書

○ダイオキシン類に関する説明書

○汚水等に関する説明書

○騒音に関する説明書

○振動に関する説明書

○窒素酸化物、硫黄酸化物及び燃料油の品質に関する説明書

三 変更を必要とする理由を記載した書類

四 参考（工事工程表）

一 公害の防止に関する工事計画書

事業場の名称

事業場の位置

(一) ばい煙発生施設

ばい煙 発生施設	種 類	
	出力又は能力	
	個 数	
伝熱面積		
有効火床面積		
燃料の燃焼能力（重油換算）		
燃 料	種 類	
	硫 黄 分	
	窒 素 分	
	灰 分	
	発 熱 量	
	使 用 量	

(二) ばい煙処理施設

1. ばい煙処理設備

ばい煙 処理設備	種 類			
	容 量			
	個 数			
		硫黄酸化物	窒素酸化物	ばいじん
ばい煙量	入 口			
	出 口			
ばい煙濃度	入 口			
	出 口			
ガスの温度	入 口 / 出 口		/	
アンモニアの注入量				
ばいじん濃度（アンモニアの注入により発生する）				

2. 通風設備

通風機	種 類	
	出力又は能力	
	個 数	
圧縮機	種 類	
	出力又は能力	
	個 数	
煙突	種 類	
	出口のガス速度	
	出口のガス温度	
	口 径	
	地表上の高さ	
	有効高さ	
	個 数	

(三) 粉じん発生施設

運炭機	種 類	
	容 量	
	個 数	
灰じん 輸送装置	種 類	
	容 量	
	個 数	
貯炭場	面 積	
	容 量	
灰じん 堆積場	面 積	
	容 量	
破碎機	種 類	
	容 量	
	個 数	
粉碎機	種 類	
	容 量	
	個 数	
摩碎機	種 類	
	容 量	
	個 数	

粉じん防止 設備	種 類 型 式	
	個 数	

(四) ダイオキシン類対策特別措置法第2条第2項に規定する特定施設

廃棄物 焼却炉	種 類	
	火 床 面 積	
	焼 却 能 力	
	個 数	
廃ガス 洗浄施設	種 類	
	容 量	
	個 数	
湿式集じん 施設	種 類	
	容 量	
	個 数	
灰の 貯留施設	面 積	
	容 量	

(五) 水質汚濁防止法第2条第2項に規定する特定施設

廃ガス洗浄 施設	種 類	
	容 量	
	個 数	
用 水 及 び 排 水 の 系 統		

(六) 騒音発生施設

送風機	種 類	
	容 量	
	個 数	
通風機	種 類	
	容 量	
	個 数	
空気圧縮機	種 類	
	容 量	
	個 数	
破碎機	種 類	
	容 量	

	個	数	
粉砕機	種	類	
	容	量	
	個	数	
摩砕機	種	類	
	容	量	
	個	数	
騒音防止設備の種類			

(七) 振動発生施設

圧縮機	種	類	
	容	量	
	個	数	
破碎機	種	類	
	容	量	
	個	数	
粉砕機	種	類	
	容	量	
	個	数	
摩砕機	種	類	
	容	量	
	個	数	
振動防止設備の種類			

(八) 鉱山に属する工作物に設置する電気工作物

ディーゼル 発電機	出力又は能力		
	個	数	
燃料	種	類	
	硫	黄	分
	窒	素	分

二 工事計画書添付書類

○ばい煙に関する説明書

○粉じんに関する説明書

○ダイオキシン類に関する説明書

○汚水等に関する説明書

○騒音に関する説明書

○振動に関する説明書

○窒素酸化物、硫黄酸化物及び燃料油の品質に関する説明書

三 変更を必要とする理由を記載した書類

四 参考（工事工程表）

着工	年	月	日
竣工	年	月	日